

美礼時 深中だより 1月

深谷市立深谷中学校

平成26年1月1日 第11号

生徒や保護者、地域社会との信頼関係を築き上げるために

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。

昨年を象徴する漢字一文字は、多くの人が譲り合いながら、丸くなって繋がり、支え合う形を表す、『輪(りん・わ)』でした。その理由として、2020年の東京五輪・パラリンピックの開催決定や、各地で相次いだ台風被害、東日本大震災への支援の輪が広がったことなどがあるようです。ぜひ、深中生には、東日本大震災の教訓を活かし、自然に対する畏敬の念も忘れることなく、可能性を信じ、6年後の東京オリンピック出場を目指すような、志を立て、「大輪の花」を咲かせてほしいと思います。今後とも心温まる御支援と御協力をお願い致します。



「二学期を振り返って」

平成25年12月24日(火)の第二学期終業式で、各学年の代表者から、力強い決意と抱負が述べられました。その一部を紹介します。

柳田謙太郎さん

1年3組



「美・礼・時」を踏まえ、1年生が目指す理想像を学年色の赤「RED」の3文字で表現します。
[R] - Responsible (信頼・責任)、[E] - Energy (元気・精力)、[D] - Diligence (努力・勤勉)の「R・E・D」で、信頼できる学年、元気のある学年、努力を絶やさない学年です。僕たちは、この「R・E・D」を胸に、3学期も学年全員で頑張っていきます。 新年に向け……



名取 茉優さん

2年3組



中学校生活3年間の中間地点が今日終わります。これから私たちは最高学年にふさわしい3年生になるための準備を始めます。勉強も部活動も責任感を持って取り組み、春に新入生をが入学した時に、あこがれの先輩になれるよう頑張ろうと思います。そして同時に受験生にもなります。正直不安ですが、仲間を信じ、仲間たちと同じ方向を向いて不安を力に変えて頑張ろうと思います。

高橋 航平さん

3年3組



2学期は大きな行事や受験勉強があり、数々の楽しさと厳しさを味わいながら成長できた4ヶ月間でした。本当に忙しい日々でしたが、その分充実していました。みんなと一緒に過ごす時間が本当に楽しかったです。そんな時間も残りあと3ヶ月です。1分1秒を大切に、今よりも忙しくなるかも知れないけど、残りの時間を精一杯に頑張りたいと思います。そして、仲間と一緒に力を合わせ、志望校の合格切符を手に入れたいです。



平成25年度第2学期終業式のことば

【思えば夢は叶う】(12月24日:一部抜粋)

先月の「ふれあい講演会」で、講師の高橋祐介さんが、皆さんの限りない可能性、未来に期待を込めて、次のような話をしてくださいました。『思えば夢は叶う』

思い、考え、行動しなければ、何も変わらない。

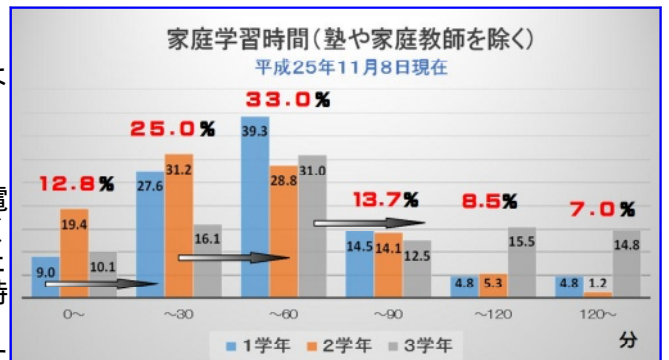
人生を遊園地の乗り物・ジェットコースターに例え、中学校生活は、ジェットコースターの初期の段階「充電期間」である。その登る角度が90度に近づけば近づくほど、その高さは高くなり、可能性も広がり、そのジェットコースターは大きな軌道を描き、心豊かな人生が待っているということです。

そのジェットコースターの高さを少しでも高くするために、皆さんには是非、家庭学習の時間を、一日、**今よりも30分増やし**、過去の「入学試験問題」や「教育に関する3つの達成目標」の問題などにも挑戦し、この冬休みからは、何があっても必ず「**机に向かう構え**」を身につけてほしいと思います。

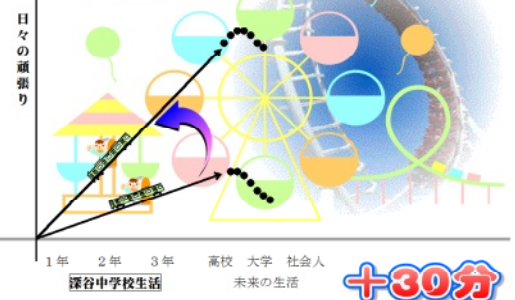
結びにします。「がんばろう」に語呂が似ている諺に、「汗馬の労(かんばのろう)」というのがあります。「馬に汗をかかせるほどの苦労」という意味ですが、地道な努力を重ね、骨を折っている姿を表現する諺でもあります。この冬休みは、「がんばろう」を合い言葉に乗り越え、2週間後の来年、1月8日には、ぜひ、「汗馬の労」をいとわない精神力を身に付け、笑顔で元気な皆さんに、また、お逢いしたいと思います。

最後に3年生。勝負の年です。覚悟を持って行動してください。ある後輩が、こんな心温まる俳句を詠んでくれています。

- 「志望校、合格願う、流星群」 - 自分の進路先が確定するまで、踏ん張れ!!3年生!



家庭学習の時間を、今よりも30分増やし、**大きな軌道を描こう!!**



1年 2年 3年 高校 大学 社会人
深谷中学校生活 未来の生活

+30分

「感謝・自信・誇り」と「楽しさ」に満ちた学校



- 志** 自ら学び続ける生徒
- 高** 思いやりの心を培う生徒
- く** 心身を鍛えやり抜く生徒

「一年の計は元旦にあり」 - 素晴らしい年でありますように -



「一年の計は元旦にあり」という諺。何事も最初に計画や準備をすることが大切という教えですが、実はこの前後には次のような句があり、正式には「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり、一生の計は勤にあり、一家の計は身にあり」というそうです。そんな諺を意識しながら、深中校舎4階から「初日の出」を写真に収めてみました。

第3学年 - 進路先獲得
第2学年 - 社会体験
チャレンジ
第1学年 - スキー教室



飛躍する深中生の合言葉

人のために
「汗馬の労」を
いとわず
自分のためにも
がん馬ろう

「汗馬の労」で、がん馬ろう！

平成26年元旦 午前6時55分

学力との相関関係

今年も、家庭との連携を図り、深中生の学力を確かなものにします。
ネットやゲームのし過ぎ・成績下がる傾向 … 学力調査

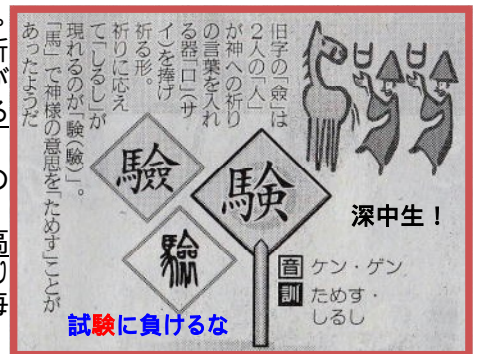
昨年4月に小学6年生と中学3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)」で、文部科学省は12月25日に教科の成績と生活習慣などの関係を調べた結果を発表しました。

国語、算数・数学とも平均正答率は、インターネットやテレビゲームをする時間が長くなるほど低く、新聞やテレビのニュースを見る方が高くなるということが判明しました。

「1日にインターネットをする時間」と各教科の平均正答率の関係を分析すると、小6の算数Aでは、「1時間より少ない」と答えた子の平均正答率が80%で最も高く、「4時間以上」の子は68%に留まるなど、長時間になるほど成績が下がる傾向にあることが分かりました。

「新聞をほぼ毎日読んでいる」と答えた小学6年の算数B(応用問題)の平均正答率は65%で、「週1~3回程度」63%、「月1~3回程度」59%、「ほとんど(または全く)読まない」55%と、多く読んでいる方が正答率が高くなり、国語Bの正答率でも「ほぼ毎日」が56%で、「読まない」の46%より10ポイント高く、明確な相関関係が見られました。中学3年の国語Bも「毎日」の方が「読まない」より6ポイント、数学Bで9ポイント高くなりました。

埼玉新聞



馬編をもつ漢字「験」の意味

【1月の行事予定】 授業日数:17日



日	曜	主な学校行事
8	水	第3学期始業式
9	木	給食開始 3年実力テスト 明けテスト
10	金	第3回PTA理事会・PTA新年会
15	水	「教育に関する3つの達成目標」検証の日
16	木	登校指導 アルミ缶回収 専門委員会
17	金	学年朝会 避難訓練
20	月	1年スキー教室説明会 安全点検日 挨拶運動
21	火	文科省訪問(英語公開授業)
22	水	私立高校受験中心日 挨拶運動 (27日)
28	火	2年社会体験チャレンジ(~30日)

(連絡) 24日の午後には「新入生説明会」が開催されます。